

展示関連講演会開催！

● 5月27日(土) 10:00~12:00

※事前予約が必要です。詳細は裏面をご確認ください。

広島県立文書館収蔵文書展 広島県の鉄道のあゆみⅡ

県北の路線を**見**つめる

平成29年3月28日(火)~6月10日(土)

※日曜・祝日・休日は休館です。

入 場 無 料

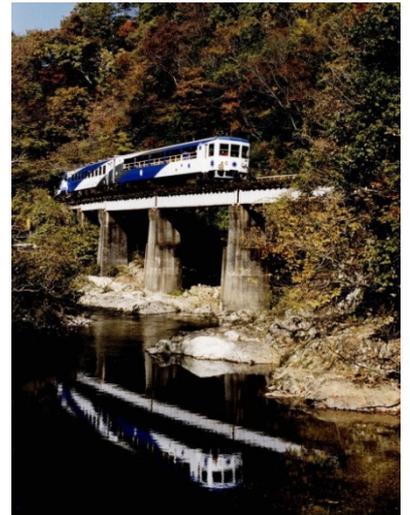
収蔵文書展

広島県の鉄道のあゆみⅡ 「県北の路線を見つめる」

広島県の陰陽連絡路線として、芸備線経由で木次線・三江線などを利用するルートがあります。かつては、芸備線・木次線経由で広島―米子間を結ぶ急行「ちどり」などがありましたが、現在は普通車みの運行となり、本数も減り、接続が難しい路線となりました。また、かつては広島―浜田間を結ぶ陰陽連絡線として建設が進められた可部線も、平成15(2003)年に可部以北が廃止されました(平成29年3月、あき亀山駅まで復活)。そして、平成30(2018)年3月末には、三江線が全線廃止されることとなりました。

しかし、これら県北の路線は、長年にわたる地元住民や関係自治体の熱い要望と運動を背景に実現したものが多く、そこには、地域経済交流や産業開発だけでなく、過疎化をくい止め、福祉・文化の向上に資する目的も込められていました。

利便性が失われつつある現在、県北の路線を改めて見つめ直し、公共交通機関としての鉄道のあり方を考えるための素材になればと思います。



木次線 油木―備後落合間にて
平成 11.11.7



可部線 加計―三段峡間開通式

昭和 44.7.27

加計駅にて待機する新線1番列車
(キハ2314+キハ2316)



▲「広島市ヨリ浜田町ニ達スル広浜鉄道速成ニ関スル
線路図」(芸北町役場文書)
広浜鉄道の実現に向けて昭和初期に作成された路線図



三江線 三江線建設工事の様子



◀ 福塩線と芸備線の接続時間短縮について
広島県・関係各市の陳情書
昭和 29.10



芸備線 備後落合一道後山間にて
昭和 43.1.3
三次発新見行き普通列車

文書館講演会

「県北の路線を見つめる(仮題)」

- ◆ 開催日時:平成 29年 5月 27日(土) 10:00~12:00
- ◆ 講師 :西向宏介(広島県立文書館主任研究員)
- ◆ 開催場所:広島県情報プラザ研修室(2階)
- ◆ 申込 :電話・はがき・FAX・メールで、5月20日(土)までに県立文書館へお申し込みください。

広島県立文書館

開館時間 9:00~17:00(土曜日は12:00まで) ※日曜日・祝日・休日は休館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 / TEL 082-245-8444

E-mail monjokan@pref.hiroshima.lg.jp / URL <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/>

